

ご意見・ご質問への回答一覧表【土谷区タウンミーティング】

〔日 時〕平成30年11月1日

19:30～21:00

〔場 所〕土 谷 公 民 館

〔参加人数〕16名

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
1	桜三里や源太桜の名前を活用して、ロードサイクリングなどを開催してみたいかどうか。また、源太桜まつりについて、開催することになれば支援をお願いしたい。	検討中	<p>桜三里でのサイクリングイベントの開催につきましては、自然景観を楽しめる上級者向けコースとして、安全性の確保を考慮の上、県自転車新文化推進課等の関係機関とも連携し、開催が可能か検討いたします。</p> <p>源太桜まつりにつきましては、開催される場合には、従来通り、補助金や広報等の支援を行う予定としています。</p>	産業創出課 (089-964-4414)
2	源太桜には「その1」「その2」と名前が付いているが、市で名前を公募し、新しく名前を付けてもらえないか。	その他	<p>源太桜の指定名称は『市指定天然記念物「源太ザクラ」』となります。現存する2本が指定対象となっています。文化財の名称は由来や土地の名称等から名付けられます。この桜の木も、由来から源太ザクラと名付けられています。このため指定文化財の名称変更を行うことは難しいことをご理解ください。</p> <p>ご指摘のあった「その1」「その2」は、見学される方が分かりやすいよう桜の木の根元に設置した標柱に「その1」「その2」と記載しています。説明看板にはその表記はしていませんのでご確認ください。</p> <p>市で愛称を募集する予定はありませんが、地元の方たちが愛称をつけることは問題ありません。復活予定の「源太桜まつり」のイベントの中で企画等をされてはいかがでしょうか。</p>	歴史民俗資料館 (089-964-0701)
3	高齢者夫婦で片方が入院した場合など、自分たちで食事がとれなくなる人もいます。このようなケースに対し、ふれあい給食のような形で手助けをすることはできないか。	対応可 (今年度)	<p>自ら食事の用意が困難な高齢者等を対象に、安否確認等を目的に、配食事業を実施しています。利用にあたっては、栄養改善及び安否確認が必要な状態にある等の条件がありますので、詳細については担当課までお問い合わせください。</p>	長寿介護課 (089-964-4408)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
4	高齢者サロンに参加する人が徐々に減っているが、一人でも多く参加してもらうためにいい方法はないか。	検討中	現在サロンを支援している市社会福祉協議会に、参考になるような周知方法や内容、運用について、他地区での良い事例があれば、民生委員会等において、お示ししていただくよう依頼しました。サロンの取組の在り方については、市においても先進地の事例を参考に検討してまいります。	長寿介護課 (089-964-4408)
5	防災行政無線の戸別受信機について、室内に無償で設置された場所とそうでない場所について、どのように区別しているのか。	その他	防災行政無線設置当初の調査において、難聴区域と判断された場所について、戸別受信機を無償設置しています。	危機管理課 (089-964-4483)
6	防災行政無線のスピーカーについて、反響して内容が分からないが、調整できないか。また、山間部はどこも同じ問題を抱えていると思うが、戸別受信機の設置は進んでいるのか。	その他	ご意見を受けて11月5日に現地を確認し、同11日に対応いたしました。スピーカーの向きを調整してほしい等のご要望があれば、危機管理課職員が状況を確認し、調整を行います。 戸別受信機については、費用負担の問題もあり、なかなか設置が進んでいないのが現状です。今後も継続して設置の推進に努めたいと考えています。	危機管理課 (089-964-4483)
7	土谷公民館が指定避難場所に指定されているが、山際なのでもっと安全な場所に避難した方が良いのではないか。また、近隣の民間企業等の施設を避難場所として使えるよう、交渉してもらえないか。	検討中	例を見ない豪雨や台風等の危険な状態が頻発している中で、今後はそういった民間施設の協力が必要になってくると思われますので、市としても働きかけを行っていきたく考えています。なお、11月16日にオオノ開発(株)を訪問したところ、避難場所として研修棟2F会議室を使用可能との回答を得ています。	危機管理課 (089-964-4483)
8	天気がいい日に戸別受信機からの放送が聞こえないので、確認しに来てもらいたい。	対応済	11月11日に現地を確認したところ、戸別受信機のアンテナの位置に原因があったため、放送が聞こえるように調整いたしました。	危機管理課 (089-964-4483)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
9	産業廃棄物処理施設が原因と思われる砂埃や川の汚染が目立つが、市は現状を把握しているか。また、指導などを行っているのか。	対応済	<p>今回のご意見を受け、業者立ち合いのもと現地調査を行いました。 また、産業廃棄物処理施設に対して、指導監督権限のある県(中予保健所)に連絡したところ、県においても立入調査・指導を行ったとの報告を受けました。</p> <p>○砂ぼこりについて 砂ぼこりは、道路舗装工事中のために発生していたことを、市・県の調査で確認しました。なお、現在は舗装工事が完成しており、砂ぼこりは発生していません。 今後、工事を実施する場合は、砂ぼこりの発生抑制対策のほか、騒音・振動の低減措置を講じるなど周辺環境に十分配慮するよう、県から指導がなされました。</p> <p>○洗車場の汚水について 場内の洗車場は2箇所あり、そのうちの1箇所は廃棄物を積載した荷台の洗車場としています。発生した洗浄水は、場内の水処理施設で浄水処理をした上で、施設内で水の再利用を行っており、直接河川には流入していないことを、市・県の調査で確認しました。 他の1箇所はトラックが事業場から国道へ出る前に、タイヤ等についた土ぼこり等を落とすための洗車場としています。発生した洗浄水は、沈砂池と油水分離槽を通し、きれいな水のみを河川へ排出しています。</p> <p>また、県では当該施設に対し、年6回の立入検査を行うほか、年6回(毎回4カ所)の採水・分析を実施するなど、定期的に監視指導を行っています。</p> <p>今後も、県と情報共有、連携しながら、適正な廃棄物処理はもとより、工事を実施する場合や生活環境への影響が発生するおそれがある場合は、住民不安等を生じさせないよう、引き続き事業者を適正に指導してまいります。</p>	環境保全課 (089-964-4415)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
10	家からバス停まで徒歩で20分以上かかるが、高齢で自動車を運転できなくなった際にどうすればいいかと思っている。デマンド交通の導入について考えているか。	対応困難	東温市の公共交通は、地方部の自治体としては、恵まれている地域であることから、既存の公共交通路線の維持確保を念頭に、各種取組を行っています。その方針のもと、現在のところ新たな公共交通となるデマンド交通の導入予定はありませんが、既存路線の廃止により地域の方の移動手段が無くなるのであれば、上林地区で実施しているような予約制乗合タクシーの導入等を検討する必要があると考えています。	都市整備課 (089-964-4412)
11	グレーチングが無くなった箇所があるので、対応してほしい。	対応可 (今年度)	グレーチングが無い1箇所については、今年度設置します。また、付近でグレーチングの腐食が激しい1箇所についても、併せて更新します。	建設課 (089-964-4472)
12	台風の際に、水路が深く掘れたために水が流れ込んで危険なところがある。対応してもらえないか。	検討中	現地を確認したところ、市単独災害復旧事業で対応は可能です。事業化については、地元負担金が生じるため、調整をお願いします。	農林振興課 (089-964-4409)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。